



令和5年度地域発元気づくり支援金(2次募集) 【南信州地域】18事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、選定会議構成員の意見を参考に、下記のとおり内定しました。

(単位:千円)

事業区分別

事業区分		内定状況	
		件数	支援額
1	地域協働の推進	0	0
2	保健、医療、福祉の充実	1	431
3	教育、文化の振興	4	7,861
4	安全・安心な地域づくり	1	1,686
5	環境保全・景観形成	4	4,546
6	産業振興、雇用拡大(小計)	6	8,415
ア	特色ある観光地づくり	1	2,831
イ	農業の振興と農山村づくり	1	839
ウ	森林づくりと林業の振興	1	2,244
エ	商業の振興	0	0
オ	その他	3	2,501
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	2,370
合計		18	25,309

県全域又は地域ごとに重点的に推進するテーマ別※

重点テーマ区分		件数	支援額
県	女性・若者に選ばれる県づくり	2	3,548
	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進	2	1,191
南信州地域	移住・定住、つながり人口づくりの促進	2	1,391
	伝統芸能の継承	0	0
	地域の特色ある産業の振興	3	2,501
	広域観光の促進	0	0
	森林資源の利活用の促進	2	3,066
	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進	6	11,926
合計		17	23,623

(※重点テーマ非該当事業数 1 1,686)

申請者区分別

申請者区分	件数	支援額
市町村	5	8,273
広域連合・一部事務組合	0	0
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	13	17,036
合計	18	25,309

- 当地域では、18件の申請(要望額千円)がありました。
- 選定した事業については、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をしてまいります。
- 南信州地域配分残額 3,522万円に対し、9,911千円の残額が生じたため、3次募集を実施します。詳細は別途お知らせします。



2050ゼロカーボンを目指す長野県のシンボルマークです

南信州地域振興局 リニア活用・企画振興課
(課長)保科 (担当)勝股、梅村
電話 0265-53-0401(直通)
0265-23-1111(代表)内線2315
FAX 0265-53-0404
E-mail minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和5年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】事業一覧表（2次募集）

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金内定額	重点テーマ区分
1	2 保健、医療、福祉の充実に関する事業	ソフト	まつかわ森林セラピーの会	自分の身体に合わせたスポーツ体験会	健康診断の結果の相談会とスポーツ体験会を実施し、およりの森周辺で行える自分に合ったスポーツを見つけ、利用者同士がつながれるコミュニティを作っていく。健康的な体作りができる町として、つながり人口の促進をはかっていく。 ・スポーツ体験会（ヨガ・Eバイク・プール筋トレ教室・森林ウォーク）を健康診断の結果から対象者に合ったものを実施してもらう。スタンプカードを発行し、その後の継続参加にもつなげていく。 ①スポーツ体験講師謝礼、健康相談講師謝礼、チラシ・パンフレット、雑誌掲載費用	539	431	431	移住・定住、つながり人口づくりの促進
2	3 教育、文化の振興に関する事業	ハード	ひさかた和紙の会	R5年度「ひさかた和紙」地域振興事業	江戸時代から下久堅地区で生産されている「ひさかた和紙」を継承する人材育成及び地域資源として存続させていくための取組を行う。 ・原料となるコウゾの収穫・剥離・薪割り作業の体験 ・コウゾ皮たくり作業 ・和紙手漉き体験、和紙はがき製作体験 ・和紙講座の開催 ②蒸し釜場改修費用、薪割り機購入費用	3,322	2,491	2,491	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
3	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト・ハード	松川町	地域産木材等を利用した図書館什器類製作事業	「住民の自立分散型社会」=MMM (Matsuawa Makes Mylife) プロジェクトの実現をめざし、その一つである旧松川東小学校に設置されたショップボットの利用促進を目指す。町で設置したこの機器を使い、住民の誰もが利用する図書館を利用し、そこに配置する什器を住民が協働して作成することで広報していく。また松川町を中心とした地域産木材等を利用することで、地域資源の魅力を住民に知ってもらう。 ・町内業者のデザインによる書棚等をショップボットにより切り目を入れ、それを住民が参加するワークショップ形式で、切り抜き・研磨・組み立て・設置を行う。 ①ワークショップ講師謝礼 ②什器製作の材料・データ作成料	1,095	822	822	森林資源の利活用の推進
4	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト・ハード	高森文化ユニット内「井上井月顕彰会 下伊那支部」	「知るや？井月さん」南信州プロジェクトー漂泊俳人井月の下伊那巡りー	R5年度は井上井月生誕200年の記念として、句碑の建立及び下伊那での井月の俳句や当時の暮らしに触れた分かりやすい冊子を刊行して、広域観光にもつながる地域の文化意識を高め啓もうしていく。 ・子ども向け「下伊那の井月さん」絵本風冊子（普及版）を刊行する。 ・冊子の活用と短文「俳句・短歌・詩」学習講座の実施。 ・高森町の井月所縁の地に句碑を建立する。 ・町内文芸碑巡り ①冊子製作費、チラシ印刷代、出演謝礼 ②句碑建立費用	1,824	1,412	1,412	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
5	3 教育、文化の振興に関する事業	ソフト・ハード	泰阜村	“泰阜流”子ども・子育てコミュニティ活性化事業	家庭・保育所・小中学校・地域が一緒になって、泰阜村で子どもが育つことの魅力について認識できる機会や子どもたちが泰阜村の中で生き生き育てる環境をつくり、地域みんなで子どもたちを育てていく機運を高める。 ・子どもの森（仮名）づくり活動 ・泰阜村子ども・子育て支援講演会 ・映画「夢みる小学校」鑑賞会 ①尾木ママ講演会、研修会講師謝礼 ②子どもの森整備費用	4,064	3,136	3,136	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
6	4 安全・安心な地域づくりに関する事業	ソフト・ハード	学校法人高松学園 飯田短期大学	それぞれにあわせた災害への備えを考えよう	令和5年度は今までの実績と経験を踏まえ、特色のある事業として災害弱者となる要配慮者の方の防災対策を目的とする。自助と共助の大切さを知り、地域防災の向上を目指す。 ・それぞれに合った備蓄食品を考える+避難所の生活スペースを作ってみよう ・要配慮者の避難+避難所の生活スペースを作ってみよう ・緊急時の対応（応急手当） ①防災食体験物品、応急手当用品、簡易車いす、ストレッチャー、広告費 ②災害対応自動ラップ式トイレ、自走用車いす	2,293	1,686	1,686	
7	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト	飯田脱炭素社会推進協議会	みんなで取り組もう！「ゼロカーボンシティいいだ」推進事業	環境に関するイベントに参加しながら、「新しい生活様式への転換を促す機器の展示等による知識の提供や、「エコライフの普及啓発」を通して気候変動を緩和させるとともに気候変動に適応したレジリエンスで脱炭素な社会を推進していく。 ・みんなで取り組もう！「ゼロカーボンシティいいだ」学習会 ・知ろう！「ゼロカーボンシティいいだ」啓発事業 ①カードゲーム委託料、消耗品（プラバン）、ノベルティ購入費用	467	374	374	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
8	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト・ハード	一般社団法人 恩返し I I L A	楽しみながら環境について考える、地域イベント参加型企画の確立	市内の各種大規模イベントに参加しながら、海洋プラスチックゴミや地球温暖化などに関する情報発信を行う。イベント内で使用する資材は、極力環境に配慮した製品を使用し、それを参加者が利用する機会をつくることで、エシカル消費の意識啓発にも取り組む。 ・環境メッセ2023、子育て応援フェス I K U I K U への出展 ・その他、要請のあったイベントでの出展 ・河川清掃イベント ①移動水族館委託料、イベント物品購入費、出展料 ②エアロバイク型人工発電機	1,065	817	817	2050ゼロカーボンに向けた取組の推進

令和5年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】事業一覧表（2次募集）

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金 内定額	重点 テーマ 区分
9	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト・ハード	松川町	子育ての町松川町花と憩いの場の空間づくり	住民の中でむらやま公園をより居心地のよいものとするための活動が起こり、花いっぱい活動団体をはじめ住民からは、雑草が茂っている場所に花を植えたり、憩いの場となるように整備を行ったりしたいという動きがある。町としても住民の誰もが、今の暮らしやこれからの人生を自ら描く「自立分散型社会」=MMM (Matsukawa Makes Mylife) プロジェクトをすすめていることから、この活動の後押しを行い、協働してむらやま公園の整備を行う。 ・花いっぱい、憩いの場作り事業 ①苗代、肥料代、プランター代 ②パーゴラ設置費用	3,604	2,709	2,709	女性・若者に選ばれる県づくり
10	5 環境保全、景観形成に関する事業	ソフト・ハード	売木村	アテビ平小鳥の森環境・生物多様性保全事業	売木村が主体となりアテビ平小鳥の森の重要性、環境や生物多様性の保全意識を醸成する。また、売木村で包括連携協定を締結している株式会社、村内の一般社団法人等で設立した「アテビ平小鳥の森環境・生物多様性保全協議会」と連携する。保全活動が有機的につながり関係人口の増加や地域振興に寄与する。 ・ガイドウォーク ・看板の設置、案内板の追加 ①案内板製作費 ②看板製作費	823	646	646	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
11	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ア 特色ある観光地づくり)	ソフト	屋神温泉旅館青年部	屋神温泉出湯50周年記念事業	令和5年11月26日いい風呂の日に、阿智村村民と観光業従事者2,000人で屋神温泉の出湯50周年を祝うイベントとして「屋神温泉出湯50周年記念阿智村民Day」を開催する。また、50周年を記念して「狂言木賊」を復刻し、100周年に向けて新たな地域の伝統芸能として作り上げる事業を開始する。 ・村民によるタイムカプセル ・地域ゆかりの「狂言木賊」を新たな伝統芸能として復刻し、地域住民と観光業者が協働して上演 ・全旅館が村民を対象に施設を無料で開放 ・地域団体による演奏や活動披露 ・清内路の手作り花火の披露 ①花火謝礼、印刷費、機材費、出演者謝礼、映像制作費	3,560	2,831	2,831	ふるさとを大切にすることを育む取組の促進
12	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(イ 農業の振興と農山村づくり)	ハード	阿智村ヘーゼルナッツ協議会	遊休荒廃農地へ「ヘーゼルナッツ」植栽事業	遊休荒廃農地の増加を打開するために、新たな作物として「ヘーゼルナッツ」を植栽し、将来的に6次産業化を目指す。安定した収入が確保できる新しい農業のビジネスモデルにより、農業に魅力を感じず都会へ流出した若者や就農希望の若者を当地域へ取り込めるようにする。 ・ヘーゼルナッツについての説明会及び植栽に関する講習会 ・先進地の見学会 ・ヘーゼルナッツの植栽 ①ヘーゼルナッツ苗木代	1,049	839	839	女性・若者に選ばれる県づくり
13	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(ウ 森林づくりと林業の振興)	ソフト・ハード	NPO法人はなぶさ学園	持続可能な森林保全の仕組み作り事業	適切な対策や管理を行うことによって、森林の生態系や生物多様性の保全、持続的な資源利用、そして地域の森林環境の健全性を確保することができる。また、複数地域、複数団体が連携して協働することにより、持続可能な活動を実現する。 ・鹿竹情報局本部（仮名）を飯田市内に設置し、ワークショップや情報パネル、パンフレット、竹を使った休憩エリアを使って、有害鳥獣問題や放置竹林問題の啓発を行う。QRコード看板を設置し、HPに誘導することで、問題啓発のみでなく、地域の魅力を発信する。 ・情報発信サブ支店を管内観光スポット13箇所に設置する。QRコード看板を設置し、HPに誘導することで、問題啓発のみでなく、地域の魅力を発信する。 ①ホームページ改修費、パンフレット印刷費、動画作成費、ワークショップ材料費、QRコード看板作成費	2,805	2,244	2,244	森林資源の利活用の推進
14	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(オ その他)	ソフト・ハード	南信州おでかけチーム“ウイズ”	高齢や障害(個人的な生きづらさ)を持っている方々の外出のためのインフォーマルサービス創出事業	南信州地域で、高齢や障害(個人的な生きづらさ)を持っている人も、持っていない人も一緒に「住み慣れた地域・場所で、安心して出かけたり楽しんだりできる地域」を目指し、南信州らしい「新たな外出支援(おでかけサポート)」について取組を進める。 ・キックオフシンポジウムの開催 ・活動普及及び情報発信を目的とした動画の制作 ・サポート養成テキストの作成と地域への働きかけ ・バスリフトの購入と貸出システムの構築 ①シンポジウムチラシ作成費用、講師謝金、情報発信費用、プロモーション動画作成費用、テキスト作成費用 ②バスリフト購入費用	1,355	1,068	1,068	地域の特色ある産業の振興
15	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(オ その他)	ソフト	学校法人高松学園 飯田短期大学	食物繊維を多く含む南信州食材の啓発に向けた取り組み	南信州地域の特産品は、独自の技術を活かした商品が多く、生産量の全国シェアが高いが、若い世代には好んで選ばれる食材になっていない。健康増進効果をアピールすることで、特産品の商品価値を高め、地域食材の普及を目指す。 ・料理教室、ご当地鍋試食 ・健康増進教室 ・食育出前講座 ①食材費、消耗品費、握力計 ②血圧計	630	491	491	地域の特色ある産業の振興

令和5年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域】事業一覧表（2次募集）

単位：千円

番号	事業区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費	要望額	支援金内定額	重点テーマ区分
16	6 産業振興、雇用拡大に関する事業(その他)	ソフト	天龍村ていざなす生産者組合	信州伝統野菜「ていざなす」PR事業	<p>リニア開通前に飯伊地域の方々特に飲食店への「ていざなす」の知名度を上げ、取扱い店舗を増やす。消費拡大による生産数の増加や生産者の意欲向上につなげることで、新たな生産者の育成や伝統野菜を次世代につなげる取組とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ていざなす」収穫祭を開催し、新メニュー「ていざなすの冷やしラーメン」を村民に無料でふるまう。 ・「ていざなす」ラーメン販売イベント（支援金対象外イベント） ・飲食店及び観光会社へのPRとして、ていざなすの収穫・調理体験をしてもらう。 <p>①イベント経費、広告費用、PR活動費用</p>	1,364	942	942	地域の特色ある産業の振興
17	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ソフト	飯田市	地域課題解決を通じたつながり人口創出事業	<p>リニア中央新幹線開業を見据え、都市部の若者を中心に飯田市内の放置竹林という地域課題に触れてもらう中で、自身のやりがいや役割を見出し、地域の担い手として活動できるつながり人口を創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市部の若者と地域住民が協働して取組む放置竹林整備事業 ・リニア中央新幹線開業を見据えた地域課題解決プログラムの構築 <p>①情報発信及びマッチングサイト掲載にかかる委託料、講師謝礼</p>	1,200	960	960	移住・定住、つながり人口づくりの促進
18	8 その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業	ハード	地域戦隊カッセイカマンプロジェクト	地域戦隊カッセイカマン誕生20周年記念事業	<p>カッセイカマン誕生20周年を迎えるにあたり、今まで地域で応援してくれてきた方や、地域住民の方と一緒に『これからもずっと活動していくことのできる私たちのヒーロー』として新コスチュームデザインコンテストを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご当地ヒーロー制作事業としてカッセイカマンのコスチュームデザインコンテストを開催 ・新カッセイカマンお披露目イベント <p>②衣装制作の委託料</p>	1,881	1,410	1,410	ふるさとを大切にする心を育む取組の促進